

第5編 にぎわいと活力あふれるまち
第2章 新しい観光・コンベンションを創出する

No.	事業区分	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				主な活動指標				主な成果指標				達成度	妥当性	効率性	有効性	公平性	一次評価結果	二次評価結果	評価理由							
						16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度									18年度	19年度					
1	施設維持・管理	維新ふるさと館管理運営事業	経済局 観光振興課	○事業開始年度 平成5年度 【概要】明治維新における鹿児島県の歴史及び先人達の偉業に関する資料を展示し本市の観光振興に資するため維新ふるさと館の管理運営を行う。 【対象者】市民及び観光客 【具体的な活動内容】 ・指定管理者制度を導入し、維新ふるさと館の管理運営及び市民向け講座の開催を行っている。	市単	[概算コスト] 88,278 (内訳) ・決算額 87,851 ・人件費 427 (0.10人)	[概算コスト] 87,735 (内訳) ・決算額 87,310 ・人件費 425 (0.10人)	[概算コスト] 86,354 (内訳) ・決算額 85,929 ・人件費 425 (0.10人)	[概算コスト] 83,522 (内訳) ・予算額 83,087 ・人件費 435 (0.10人)	市民等講座開催回数 (単位:回)	[目標値] 10 [実績値] 20 <達成率> 200.0%	[目標値] 10 [実績値] 10 <達成率> 100.0%	[目標値] 10 [実績値] 20 <達成率> 200.0%	[目標値] 10 [実績値] 10 <達成率> 100.0%	入館者数 (単位:人)	[目標値] 135,000 [実績値] 141,494 <達成率> 104.8%	[目標値] 149,500 [実績値] 122,442 <達成率> 81.9%	[目標値] 150,000 [実績値] 138,707 <達成率> 92.5%	[目標値] 150,000 [実績値] 138,707 <達成率> 92.5%	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまま継続 (理由) 明治維新における鹿児島県の歴史及び先人達の偉業に関する資料を展示し本市の観光振興に資するとともに鹿児島県観光未来戦略を推進するために必要な事業である。
2	社会基盤・都市施設基盤	ファンタスティックイルミネーション推進事業	経済局 観光企画課	○事業開始年度 平成16年度 【概要】九州新幹線全線開業を見据え、彩り豊かで魅力ある鹿児島県の夜を演出し、滞在型観光の推進を図る。(完了予定年度:平成20年度) 【対象者】観光客・市民 【具体的な活動内容】 ・公共の都市施設等のライトアップ整備。平成16年度に基本計画を策定。平成17年度に中央公民館、中央公園をライトアップ。平成18年度にナボリ通りと市電軌道敷の一部をライトアップ。平成19年度は市電軌道敷のライトアップを完成させ、20年度には歴史ロードと南洲橋のライトアップを完成させる予定。	国補助	[概算コスト] 6,061 (内訳) ・決算額 4,994 ・人件費 1,067 (0.25人)	[概算コスト] 137,102 (内訳) ・決算額 135,404 ・人件費 1,698 (0.40人)	[概算コスト] 231,850 (内訳) ・決算額 229,303 ・人件費 2,547 (0.60人)	[概算コスト] 120,395 (内訳) ・予算額 118,437 ・人件費 1,958 (0.45人)	整備件数 (単位:件)	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100.0%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	カゴシマシティビュー夜景コースの乗客数 (単位:人)	[目標値] 3,500 [実績値] 3,899 <達成率> 111.4%	[目標値] 3,500 [実績値] 3,899 <達成率> 111.4%	[目標値] 4,500 [実績値] 3,899 <達成率> 86.6%	[目標値] 4,500 [実績値] 3,899 <達成率> 86.6%	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまま継続 (理由) 九州新幹線全線開業を見据え、彩り豊かで魅力ある鹿児島県の夜を演出し、滞在型観光の推進を図ることは必要である。
3	施設維持・管理	かごしま温泉活性化事業	経済局 観光振興課	○事業開始年度 平成17年度 【概要】ドルフィンポート足湯の管理を行う。 【対象者】観光客及び市民 【具体的な活動内容】 ・県公衆浴場業衛生同業組合鹿児島支部及びドルフィンポートと共同で、市内の公衆浴場が温泉であることを紹介し、温泉都市鹿児島をPRする。	市単	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 22,244 (内訳) ・決算額 21,395 ・人件費 849 (0.20人)	[概算コスト] 4,103 (内訳) ・決算額 3,678 ・人件費 425 (0.10人)	[概算コスト] 5,095 (内訳) ・予算額 4,660 ・人件費 435 (0.10人)	稼働日数 (単位:日)	[目標値] 365 [実績値] 365 <達成率> 100.0%	[目標値] 365 [実績値] 365 <達成率> 100.0%	[目標値] 365 [実績値] 365 <達成率> 100.0%	[目標値] 365 [実績値] 365 <達成率> 100.0%	温泉都市「鹿児島」のPR	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまま継続 (理由) 温泉街のイメージを持ってもらうため、鹿児島県の温泉を紹介することは必要であるとともに、鹿児島県観光未来戦略を推進するために必要な事業である。
4	その他	観光未来戦略推進事業	経済局 観光企画課	○事業開始年度 平成18年度 【概要】鹿児島県観光未来戦略に位置付けられた事業の着実な推進に向けて、有識者からなる庁外の「鹿児島県観光未来戦略推進会議」及び庁内委員からなる「鹿児島県観光未来戦略推進本部」において、目標の達成状況、施策の推進状況等を把握し、調整を行う。 【対象者】観光客・市民 【具体的な活動内容】 ・年2回開催 鹿児島県観光未来戦略推進会議 平成18年8月、11月開催 鹿児島県観光未来戦略推進本部 平成18年8月、11月開催	市単	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 404 (内訳) ・決算額 149 ・人件費 255 (0.06人)	[概算コスト] 853 (内訳) ・予算額 592 ・人件費 261 (0.06人)	前期取組事業数 (単位:事業)	[目標値] 86 [実績値] 86 <達成率> 100.0%	[目標値] 86 [実績値] 86 <達成率> 100.0%	[目標値] 86 [実績値] 86 <達成率> 100.0%	[目標値] 114 [実績値] 114 <達成率> 100.0%	入込観光客数 (単位:万人)	[目標値] 1,000 [実績値] 1,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 1,000 [実績値] 1,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 1,000 [実績値] 1,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 1,000 [実績値] 1,000 <達成率> 100.0%	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまま継続 (理由) 観光未来戦略に基づく観光施策を戦略的かつ計画的に進めるために必要な事業である。
5	調査・研究	歴史的環境整備街路事業調査	建設局 街路整備課	○事業開始年度 平成18年度 【概要】本市第4次総合計画等に基づき、磯・多賀山地区において、回遊性のある歩行者ネットワークの形成等による歴史的環境を活かしたまちづくりの調査・検討を行う。 【対象者】一般市民 【具体的な活動内容】 ・18年度にとりまとめた整備構想案について、国道10号鹿児島北バイパスの部分暫定整備計画等の交通流動の円滑化に関する取組を踏まえ、磯地区を重点とした整備構想等の検討に取り組む。	市単	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 16,401 (内訳) ・決算額 15,000 ・人件費 1,401 (0.33人)	[概算コスト] 5,936 (内訳) ・予算額 4,500 ・人件費 1,436 (0.33人)	磯・多賀山地区歴史を活かしたまちづくり調査検討委員会開催回数 (単位:回)	[目標値] 3 [実績値] 3 <達成率> 100.0%	[目標値] 3 [実績値] 3 <達成率> 100.0%	[目標値] 3 [実績値] 3 <達成率> 100.0%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100.0%	国道10号鹿児島北バイパスの事業促進を図る	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまま継続 (理由) 多彩な魅力を持った街づくりのために継続して取り組む必要がある。
6	イベント	おはら祭推進事業	経済局 観光振興課	○事業開始年度 昭和24年度 【概要】本市の伝統ある「おはら祭」の振興を図ることにより、市民のレクリエーションに寄与し、併せて観光及び商工の発展を期する。 【対象者】市民及び観光客 【具体的な活動内容】 ・11月2日「夜まつり」(総踊り)、11月3日「本まつり」 1部:総踊り、2部:パレード・マーチング&伝統芸能、3部:総踊り、4部:ダンスタイム「オハラ21」「You遊広場」	市単	[概算コスト] 36,671 (内訳) ・決算額 32,832 ・人件費 3,839 (0.90人)	[概算コスト] 36,553 (内訳) ・決算額 32,732 ・人件費 3,821 (0.90人)	[概算コスト] 36,553 (内訳) ・決算額 32,732 ・人件費 3,821 (0.90人)	[概算コスト] 36,647 (内訳) ・予算額 32,732 ・人件費 3,915 (0.90人)	開催回数 (単位:回)	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	祭り観客数(踊り連等含む) (単位:人)	[目標値] 190,000 [実績値] 190,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 190,000 [実績値] 190,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 200,000 [実績値] 190,000 <達成率> 95.0%	[目標値] 200,000 [実績値] 190,000 <達成率> 95.0%	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまま継続 (理由) 市民のレクリエーションの場や鹿児島県の秋の一大イベントとして必要な事業であるとともに、鹿児島県観光未来戦略を推進するために必要な事業である。
7	イベント	谷山ふるさと祭支援事業	経済局 観光振興課	○事業開始年度 昭和55年度 【概要】本市南部最大の祭りである「谷山ふるさと祭」を支援することにより、谷山地域住民のレクリエーションに寄与し、併せて南部地区の商工観光の発展を期する。 【対象者】市民 【具体的な活動内容】 ・10月下旬の土曜日に前夜祭(総踊り・歌謡ショー)、日曜日に本祭(パレード・総踊り)	市単	[概算コスト] 3,413 (内訳) ・決算額 3,200 ・人件費 213 (0.05人)	[概算コスト] 3,412 (内訳) ・決算額 3,200 ・人件費 212 (0.05人)	[概算コスト] 3,412 (内訳) ・決算額 3,200 ・人件費 212 (0.05人)	[概算コスト] 3,418 (内訳) ・予算額 3,200 ・人件費 218 (0.05人)	開催回数 (単位:回)	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100.0%	祭り観客数(主催者発表) (単位:人)	[目標値] 80,000 [実績値] 80,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 80,000 [実績値] 80,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 80,000 [実績値] 80,000 <達成率> 100.0%	[目標値] 80,000 [実績値] 80,000 <達成率> 100.0%	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまま継続 (理由) 谷山地区最大のイベントであり、地域のまつりとしても市民にも定着しており、実施する必要がある。

第5編 にぎわいと活力あふれるまち
第2章 新しい観光・コンベンションを創出する

No.	事業区分	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				主な活動指標				主な成果指標				達成度	妥当性	効率性	有効性	公平性	一次評価結果	二次評価結果	評価理由								
						16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度									18年度	19年度	指標の達成状況	指標の目標水準	事業の必要性	市の関与	事業手法	事業の統合
8	イベント	鹿児島カップ火山めぐりヨットレース開催事業	経済局 観光振興課	○事業開始年度 昭和63年度 【概要】雄大な桜島と波静かな錦江湾、南西諸島へと続くすばらしいロケーションのもとでヨットレースを開催することにより、錦江湾を活かしたマリンレジャーの振興を図るとともに、海のまち鹿児島を県内外にアピールする。 【対象者】観光客及び市民 【具体的な活動内容】 ・7月中旬(海の日を含む1週間) ①錦江湾インショアレース、②錦江湾トライアングルレース、③火山めぐりオフショアレースの3レース並びにファミリークルージング、潮風フェスタなど	市単	[概算コスト] 16,560 (内訳) ・決算額 14,000 ・人件費 2,560 (0.60人)	[概算コスト] 17,547 (内訳) ・決算額 15,000 ・人件費 2,547 (0.60人)	[概算コスト] 17,547 (内訳) ・決算額 15,000 ・人件費 2,547 (0.60人)	[概算コスト] 19,610 (内訳) ・予算額 17,000 ・人件費 2,610 (0.60人)	レース参加艇数 (単位:艇)	[目標値] 60 [実績値] 58 <達成率> 96.7%	[目標値] 60 [実績値] 53 <達成率> 88.3%	[目標値] 60 [実績値] 53 <達成率> 88.3%	[目標値] 60 [実績値] 60 <達成率> 100.0%	参加者・観覧者数 (単位:人)	[目標値] 1,500 [実績値] 1,500 <達成率> 100.0%	[目標値] 1,500 [実績値] 1,500 <達成率> 100.0%	[目標値] 1,500 [実績値] 4,000 <達成率> 266.7%	[目標値] 4,000 [実績値] 4,000 <達成率> 100.0%	○	○	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまま継続 (理由) 海のまち鹿児島づくりの推進のため重要な施策であるとともに、鹿児島市観光未来戦略を推進するために必要な事業である。	
9	イベント	桜島・錦江湾横断遠泳大会助成事業	経済局 観光振興課	○事業開始年度 昭和63年度 【概要】「桜島・錦江湾横断遠泳大会」の助成を行うことで、海を生かしたイベントの振興、観光客の誘致を図る。 【対象者】観光客及び市民 【具体的な活動内容】 ・7月に桜島小池海岸～磯海水浴場までの遠泳大会を実施する。(19年度は7月8日)	市単	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 4,712 (内訳) ・決算額 4,500 ・人件費 212 (0.05人)	[概算コスト] 4,712 (内訳) ・決算額 4,500 ・人件費 212 (0.05人)	[概算コスト] 4,718 (内訳) ・予算額 4,500 ・人件費 218 (0.05人)	大会出場チーム数 (単位:チーム)	[目標値] 100 [実績値] 100 <達成率> 100.0%	海を生かしたイベントの振興・観光客の誘致	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	◎	○	◎	○	◎	○	○	○	○	○	-	A	A	現状のまま継続 (理由) 海のまち鹿児島づくりを推進していくための民間の重要なイベントであるとともに、鹿児島市観光未来戦略を推進するために必要な事業である。			
10	イベント	かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会開催事業	経済局 観光振興課	○事業開始年度 平成12年度 【概要】世界有数の活火山桜島と波静かな錦江湾を舞台に花火大会を開催することで、県内外からの観光客の誘致を図る。 【対象者】市民及び観光客 【具体的な活動内容】 ・8月後半の土曜日、約12000発の花火を打ち上げる。(19年度は8月18日、本港区)	市単	[概算コスト] 36,313 (内訳) ・決算額 32,900 ・人件費 3,413 (0.80人)	[概算コスト] 36,296 (内訳) ・決算額 32,900 ・人件費 3,396 (0.80人)	[概算コスト] 36,296 (内訳) ・決算額 32,900 ・人件費 3,396 (0.80人)	[概算コスト] 36,380 (内訳) ・予算額 32,900 ・人件費 3,480 (0.80人)	観客数 (単位:人)	[目標値] 100,000 [実績値] 100,000 <達成率> 100.0%	8月の宿泊観光客数 (単位:千人)	[目標値] 207 [実績値] 233 <達成率> 112.6%	[目標値] 233 [実績値] 247 <達成率> 106.0%	[目標値] 247 [実績値] 247 <達成率> 0.0%	[目標値] 247 [実績値] 247 <達成率> 0.0%	○	○	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまま継続 (理由) 滞在型観光推進の重要な事業であるとともに、鹿児島市観光未来戦略を推進するために必要な事業である。				
11	その他	スポーツキャンプ受入・誘致事業	経済局 観光振興課	○事業開始年度 昭和56年度 【概要】スポーツキャンプの受入活動等を通じて、青少年など市民が一流の選手のプレーを間近で体感できるとともに、マスコミによる広報宣伝や本市のイメージアップを図り、観光客の誘致に資する。 【対象者】市民及び観光客 【具体的な活動内容】 ・プロ野球、Jリーグ(サッカー)、トップリーグ(ラグビー)などのチームのキャンプ受入	市単	[概算コスト] 9,508 (内訳) ・決算額 6,522 ・人件費 2,986 (0.70人)	[概算コスト] 23,729 (内訳) ・決算額 20,757 ・人件費 2,972 (0.70人)	[概算コスト] 18,799 (内訳) ・決算額 15,827 ・人件費 2,972 (0.70人)	[概算コスト] 22,872 (内訳) ・予算額 19,827 ・人件費 3,045 (0.70人)	キャンプチーム数 (単位:チーム)	[目標値] 3 [実績値] 4 <達成率> 133.3%	[目標値] 4 [実績値] 6 <達成率> 150.0%	[目標値] 6 [実績値] 8 <達成率> 133.3%	[目標値] 6 [実績値] 6 <達成率> 100.0%	観客数(選手を含む) (単位:人)	[目標値] 62,000 [実績値] 62,000 <達成率> 100.0%	○	○	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	-	A	A	現状のまま継続 (理由) スポーツキャンプの受入活動等を通じて、青少年など市民が一流の選手のプレーを間近で体感できるとともに、マスコミによる広報宣伝や本市のイメージアップを図り、観光客の誘致に資するとともに、鹿児島市観光未来戦略を推進するために必要な事業である。			
12	その他	フィルムコミッション事業	経済局 観光振興課	○事業開始年度 平成14年度 【概要】映画やテレビ番組、コマーシャル等のロケ地になることによりスクリーンやテレビを通じて国内外に鹿児島島の魅力を情報発信することができるのと同時に、知名度アップが期待されることから、これらのロケの支援を行う 【対象者】映画やテレビ番組等の撮影者 【具体的な活動内容】 ・ロケ地の紹介、市施設に関する許可代行等	市単	[概算コスト] 705 (内訳) ・決算額 278 ・人件費 427 (0.10人)	[概算コスト] 652 (内訳) ・決算額 227 ・人件費 425 (0.10人)	[概算コスト] 632 (内訳) ・決算額 207 ・人件費 425 (0.10人)	[概算コスト] 697 (内訳) ・予算額 262 ・人件費 435 (0.10人)	ロケ支援回数 (単位:回)	[目標値] 19 [実績値] 17 <達成率> 89.5%	[目標値] 19 [実績値] 36 <達成率> 189.5%	[目標値] 36 [実績値] 32 <達成率> 88.9%	[目標値] 36 [実績値] 36 <達成率> 100.0%	映像による鹿児島島の魅力の情報発信を図る	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	◎	○	◎	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	-	A	A	現状のまま継続 (理由) 映画やテレビ番組等のロケ地になることによりスクリーン等を通じて国内外に鹿児島島の魅力を情報発信することができることなどから、必要な事業であるとともに、鹿児島市観光未来戦略を推進するためにも必要である。
13	イベント	火の鳥祭り開催事業	経済局 観光振興課	○事業開始年度 平成17年度 【概要】世界有数の活火山桜島を舞台に夏の一大イベントとして当祭りを開催し、県内外から観光客の誘致を図る。 【対象者】市民及び観光客 【具体的な活動内容】 ・7月の最終土曜日 火の鳥太鼓、5000発の花火打上げ(19年度は7月28日)	市単	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 13,274 (内訳) ・決算額 12,000 ・人件費 1,274 (0.30人)	[概算コスト] 12,774 (内訳) ・決算額 11,500 ・人件費 1,274 (0.30人)	[概算コスト] 12,805 (内訳) ・予算額 11,500 ・人件費 1,305 (0.30人)	観客数 (単位:人)	[目標値] 12,000 [実績値] 12,000 <達成率> 100.0%	7月の宿泊観光客数 (単位:千人)	[目標値] 218 [実績値] 218 <達成率> 100.0%	○	○	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまま継続 (理由) 本市の大きな観光資源である「桜島」の魅力を生かし、本市のイメージアップを図り、観光客の誘致に資するとともに、鹿児島市観光未来戦略を推進するために必要な事業である。							
14	イベント	桜島フェリー遊覧船運航事業	船舶部 営業課	○事業開始年度 昭和53年度 【概要】鹿児島島の夏の風物詩として親しまれている「納涼船」や、一年を通じて錦江湾クルージングを体験できる「貸切船」を運航することにより、観光都市鹿児島を積極的にアピールするとともに、桜島フェリーのイメージアップを図る。 【対象者】市民、県民及び県外観光客 【具体的な活動内容】 ・(納涼船):水中花火、お楽しみ抽選会、キッズコーナーの設置週末のステージショーなど ・(貸切船):洋上結婚式、学校行事、企業団体等の親睦など	特会	[概算コスト] 29,645 (内訳) ・決算額 24,270 ・人件費 5,375 (1.26人)	[概算コスト] 30,993 (内訳) ・決算額 25,262 ・人件費 5,731 (1.35人)	[概算コスト] 35,411 (内訳) ・決算額 29,638 ・人件費 5,773 (1.36人)	[概算コスト] 38,709 (内訳) ・予算額 32,271 ・人件費 6,438 (1.48人)	納涼船運航日数 (単位:日)	[目標値] 38 [実績値] 39 <達成率> 102.6%	[目標値] 40 [実績値] 40 <達成率> 100.0%	[目標値] 45 [実績値] 44 <達成率> 97.8%	[目標値] 46 [実績値] 46 <達成率> 100.0%	納涼船乗船者数 (単位:人)	[目標値] 19,443 [実績値] 16,348 <達成率> 84.1%	[目標値] 16,175 [実績値] 11,928 <達成率> 73.7%	[目標値] 18,340 [実績値] 22,396 <達成率> 122.1%	[目標値] 23,334 [実績値] 23,334 <達成率> 100.0%	○	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	A	A	現状のまま継続 (理由) 本市の特性を生かしたPRの手段であるとともに、海を生かした鹿児島らしい魅力あふれるイベントとして必要な事業である。	

第5編 にぎわいと活力あふれるまち
第2章 新しい観光・コンベンションを創出する

No.	事業区分	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				主な活動指標				主な成果指標				達成度 指標の達成状況	妥当性 指標の目標水準	効率性 市の関与 事業の必要性	有効性 事業手法 事業の統合 コスト削減の工夫	公平性 成果向上への見直し 施策効果 受益者負担の見直し	一次評価結果	二次評価結果	評価理由								
						16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度									18年度	19年度						
22	イベント	「渋谷・鹿児島おはら祭」開催支援事業	経済局 かごしまプロモーション推進室	○事業開始年度 平成10年度 【概要】NPO渋谷・鹿児島文化等交流促進協議会が実施する「渋谷・鹿児島おはら祭」に対して助成を行い、観光都市鹿児島をアピールする。 【対象者】NPO渋谷・鹿児島文化等交流促進協議会 【具体的な活動内容】 ・NPO法人への助成により、観光都市鹿児島のアピール ・19年度から在京マスコミ等への周知宣伝等を委託により実施	市単	[概算コスト] 13,399 (内訳) ・決算額 11,650 ・人件費 1,749 (0.41人)	[概算コスト] 13,390 (内訳) ・決算額 11,650 ・人件費 1,740 (0.41人)	[概算コスト] 13,390 (内訳) ・決算額 11,650 ・人件費 1,740 (0.41人)	[概算コスト] 15,434 (内訳) ・予算額 13,650 ・人件費 1,784 (0.41人)	踊り連参加数 (単位:連)	[目標値] 54 [実績値] 60 <達成率> 111.1%	[目標値] 54 [実績値] 54 <達成率> 100.0%	[目標値] 56 [実績値] 50 <達成率> 89.3%	[目標値] 54 [実績値] 50 <達成率> 89.3%	観覧者数 (単位:人)	[目標値] 480,000 [実績値] 400,000 <達成率> 83.3%	[目標値] 453,000 [実績値] 540,000 <達成率> 119.2%	[目標値] 473,000 [実績値] 500,000 <達成率> 105.7%	[目標値] 480,000 [実績値] 500,000 <達成率> 105.7%	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	A	A	現状のまま継続 (理由) 開催地やNPOとも協力しながら事業を実施することで、PRに効果的であり、本市の観光客の増加に寄与するため、必要な事業である。
23	助成・育成	かごしま観光プログラム推進事業	経済局 観光企画課	○事業開始年度 平成18年度 【概要】本市の個性を生かした着地型観光の推進を図り、観光鹿児島市の発展を推進することを目的とした「鹿児島市観光プログラム推進実行委員会」に負担金を支出する。 【対象者】観光客・市民 【具体的な活動内容】 ・観光プログラムを充実させるとともに、観光ボランティアの養成やまち歩きコース集の作成など、まち歩きを楽しめる体制づくりを行い、本市の個性を活かした着地型観光の充実を図る。	市単	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 2,923 (内訳) ・決算額 800 ・人件費 2,123 (0.50人)	[概算コスト] 6,650 (内訳) ・予算額 2,300 ・人件費 4,350 (1.00人)	負担金額 (単位:千円)	[目標値] 800 [実績値] 800 <達成率> 100.0%	[目標値] 800 [実績値] 800 <達成率> 100.0%	[目標値] 2,300 [実績値] 800 <達成率> 100.0%	[目標値] 2,300 [実績値] 800 <達成率> 100.0%	本市の個性を活かした着地型観光の充実	[目標値] 800 [実績値] 800 <達成率> 100.0%	[目標値] 800 [実績値] 800 <達成率> 100.0%	[目標値] 800 [実績値] 800 <達成率> 100.0%	[目標値] 800 [実績値] 800 <達成率> 100.0%	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	A	A	現状のまま継続 (理由) 本市の個性を生かした着地型観光の推進を図り、観光鹿児島市の発展を推進することは必要である。	
24	助成・育成	広域観光連携事業	経済局 観光企画課	○事業開始年度 昭和28年度 【概要】行政区域を越えた他地域と連携した広域的な観光ルートづくりや、観光宣伝などの共同事業を行う。また、各種協議会に加入し、全国レベル・県レベルでの観光振興事業の中で本市のPRを行うとともに、各種の情報提供を受ける。 【対象者】観光客・市民 【具体的な活動内容】「九州観光都市連盟」、「九州縦断県都観光ルート協議会」、「鹿児島県四地区観光連絡協議会」、「鹿児島県都市観光連絡協議会」、「鹿児島県観光連盟」、「鹿児島県観光誘致促進協議会」等への加入。	市単	[概算コスト] 13,069 (内訳) ・決算額 10,936 ・人件費 2,133 (0.50人)	[概算コスト] 13,907 (内訳) ・決算額 11,784 ・人件費 2,123 (0.50人)	[概算コスト] 13,948 (内訳) ・決算額 11,825 ・人件費 2,123 (0.50人)	[概算コスト] 13,956 (内訳) ・予算額 11,781 ・人件費 2,175 (0.50人)	負担金の支出件数 (単位:件)	[目標値] 10 [実績値] 10 <達成率> 100.0%	[目標値] 9 [実績値] 9 <達成率> 100.0%	[目標値] 9 [実績値] 9 <達成率> 100.0%	[目標値] 9 [実績値] 9 <達成率> 100.0%	広域的な連携と国際観光の展開	[目標値] 9 [実績値] 9 <達成率> 100.0%	[目標値] 9 [実績値] 9 <達成率> 100.0%	[目標値] 9 [実績値] 9 <達成率> 100.0%	[目標値] 9 [実績値] 9 <達成率> 100.0%	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	A	A	現状のまま継続 (理由) 他の自治体等とも連携し、多様な観光資源を利用した本市の観光PRを行うことで、観光客の誘致を進めることができるため、必要な事業である。	
25	啓発・広報	海外観光客誘致宣伝事業	経済局 観光企画課	○事業開始年度 平成12年度 【概要】本市が、国際交流拠点都市として発展していくためには、国際観光への取組み、とくに発展著しいアジア地域に重点を置いた観光施策の推進を図っていくことが重要であり、県や県観光連盟をはじめ、関係団体や協議会等と緊密に連携をとり、効果的な誘致活動等を行う。 【対象者】観光客 【具体的な活動内容】観光ミッションへの参加、海外への観光宣伝隊の派遣、アジア太平洋都市観光振興機構や海外観光客受入協議会への負担金の支出等	市単	[概算コスト] 9,592 (内訳) ・決算額 8,525 ・人件費 1,067 (0.25人)	[概算コスト] 8,900 (内訳) ・決算額 7,839 ・人件費 1,061 (0.25人)	[概算コスト] 5,848 (内訳) ・決算額 4,787 ・人件費 1,061 (0.25人)	[概算コスト] 8,180 (内訳) ・予算額 7,092 ・人件費 1,088 (0.25人)	海外観光客誘致宣伝活動等の実施回数 (単位:回)	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100.0%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100.0%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100.0%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100.0%	外国人宿泊観光客数 (単位:人)	[目標値] 100,000 [実績値] 36,369 <達成率> 36.4%	[目標値] 100,000 [実績値] 34,548 <達成率> 34.5%	[目標値] 100,000 [実績値] 34,548 <達成率> 34.5%	[目標値] 100,000 [実績値] 34,548 <達成率> 34.5%	△	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	A	A	現状のまま継続 (理由) 国際観光都市としての観光振興を図るものであり、観光関係者や関係機関と連携を図りながら海外観光客の誘致を行うことは、鹿児島市観光未来戦略を推進するために必要な事業である。	
26	助成・育成	鹿児島観光コンベンション協会活動支援事業	経済局 観光企画課	○事業開始年度 平成7年度 【概要】財団法人鹿児島観光コンベンション協会が実施する事業に補助金を交付し、その活動を積極的に支援することにより、本市の観光とコンベンションの振興を図る。 【対象者】観光客・市民 【具体的な活動内容】 ・財団法人鹿児島観光コンベンション協会へ負担金及び補助金を支出する。	市単	[概算コスト] 50,067 (内訳) ・決算額 49,000 ・人件費 1,067 (0.25人)	[概算コスト] 56,717 (内訳) ・決算額 55,656 ・人件費 1,061 (0.25人)	[概算コスト] 83,707 (内訳) ・決算額 82,646 ・人件費 1,061 (0.25人)	[概算コスト] 85,376 (内訳) ・予算額 84,288 ・人件費 1,088 (0.25人)	コンベンション開催件数 (単位:件)	[目標値] 220 [実績値] 141 <達成率> 64.1%	[目標値] 230 [実績値] 162 <達成率> 70.4%	[目標値] 230 [実績値] 162 <達成率> 70.4%	[目標値] 230 [実績値] 162 <達成率> 70.4%	本市の観光とコンベンションの振興を図る	[目標値] 230 [実績値] 162 <達成率> 70.4%	[目標値] 230 [実績値] 162 <達成率> 70.4%	[目標値] 230 [実績値] 162 <達成率> 70.4%	[目標値] 230 [実績値] 162 <達成率> 70.4%	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	A	A	現状のまま継続 (理由) 観光とコンベンションの振興を図るとともに、鹿児島市観光未来戦略を推進するために必要な事業である。	